

I 第2週の発生動向 (2009/1/5~2009/1/11)

1. 感染性胃腸炎については、先週に比べ、急増していることから注意が必要です。
2. 水痘については、青森市保健所管内およびむつ保健所管内において**注意報**が出されています。

II 第2週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患番号・疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数						
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(85) インフルエンザ	85	6.07	33	2.20	58	4.14	29	4.14	88	9.78	20	3.33	313	4.82	161	7	3.50	78	6.50							
(74) RSウイルス感染症	1	0.11	3	0.33	1	0.11	5	1.00	1	0.17			11	0.26	3			1	0.13							
(75) 咽頭結膜熱	2	0.22							1	0.17	1	0.25	4	0.10	2			2	0.25							
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	1.11	24	2.67	7	0.78	2	0.40	2	0.33			45	1.07	22	1	1.00	9	1.13							
(77) 感染性胃腸炎	48	5.33	50	5.56	18	2.00	16	3.20	37	6.17	50	12.50	219	5.21	116	6	6.00	42	5.25							
(78) 水痘	48	5.33	13	1.44	15	1.67	9	1.80	4	0.67	19	4.75	108	2.57	51			48	6.00							
(79) 手足口病	1	0.11	10	1.11					1	0.17	2	0.50	14	0.33	0			1	0.13							
(80) 伝染性紅斑	4	0.44	7	0.78									11	0.26	8			4	0.50							
(81) 突発性発しん	6	0.67	6	0.67	2	0.22	1	0.20	4	0.67	2	0.50	21	0.50	13			6	0.75							
(82) 百日咳															0											
(83) ヘルパンギーナ															-1											
(84) 流行性耳下腺炎	16	1.78	6	0.67	1	0.11	2	0.40	1	0.17			26	0.62	15			16	2.00							
(86) 急性出血性結膜炎															0											
(87) 流行性角結膜炎	2	1.00	2	0.67	1	0.50							5	0.45	5			2	1.00							
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.00	7	7.00					10	10.00	18	3.00	17											

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」：患者発生数0

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出数は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸2人 (21年計：3人)
- (69) 破傷風(五類全数把握疾患)：弘前1人 (21年計：1人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の惑

麻しん (五類全数把握疾患)

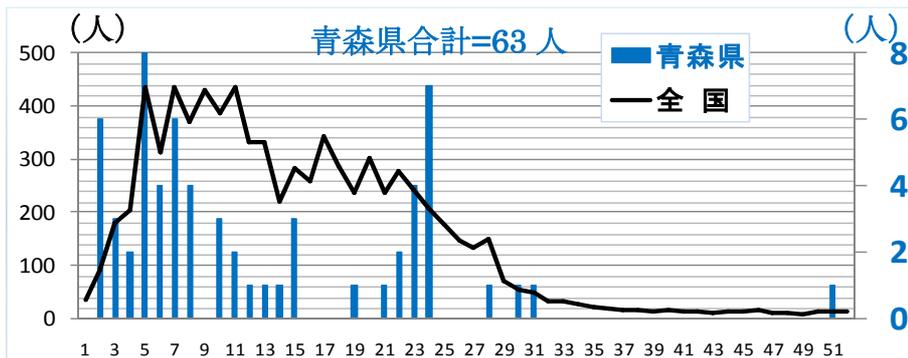


図1 全国および青森県における麻しん患者数推移(2008年)

表1 年齢別患者数(2008年青森県)

年齢別	割合(n=63)
10歳以下	22.2%
11歳-20歳以下	47.6%
21歳-30歳以下	15.9%
31歳-40歳以下	6.3%
41歳-50歳以下	4.8%
51歳-60歳以下	0.0%
60歳以上	3.2%

表2 保健所管内別人数(2008年)

保健所管内	人数
弘前	40
八戸	5
五所川原	1
上十三	5
むつ	10
東地方+青森市	2

麻しんは、発熱、発疹、咳、鼻汁、コプリック斑などを症状とする感染症で、2008年1月1日より全数把握対象疾患になりました。感染症発生動向調査による累計は63人であり、30歳以下が86%を占め、弘前保健所管内が最も多い届出数でした(図1,表1,2)。昨年は、1週~15週(1月~3月)が最も多い届出数であり、この期間に届けられた患者のワクチン接種履歴では、41%が有り、17%が不明でした。予防のためのワクチン接種については、保健所、医療機関に相談することをお勧めします。

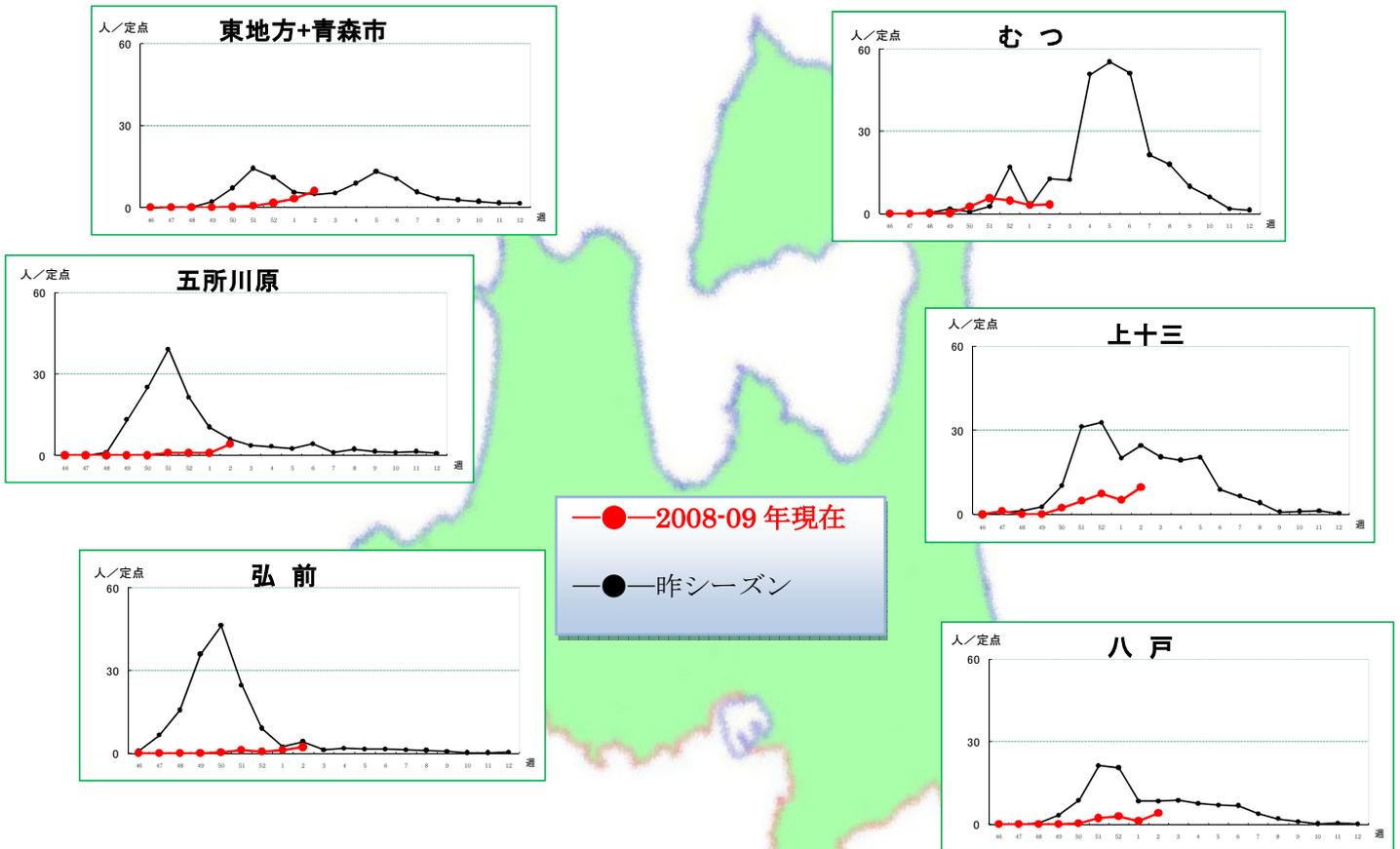
IV インフルエンザ情報

インフルエンザは、前週に比べ、161人の増加です（152人→313人）。

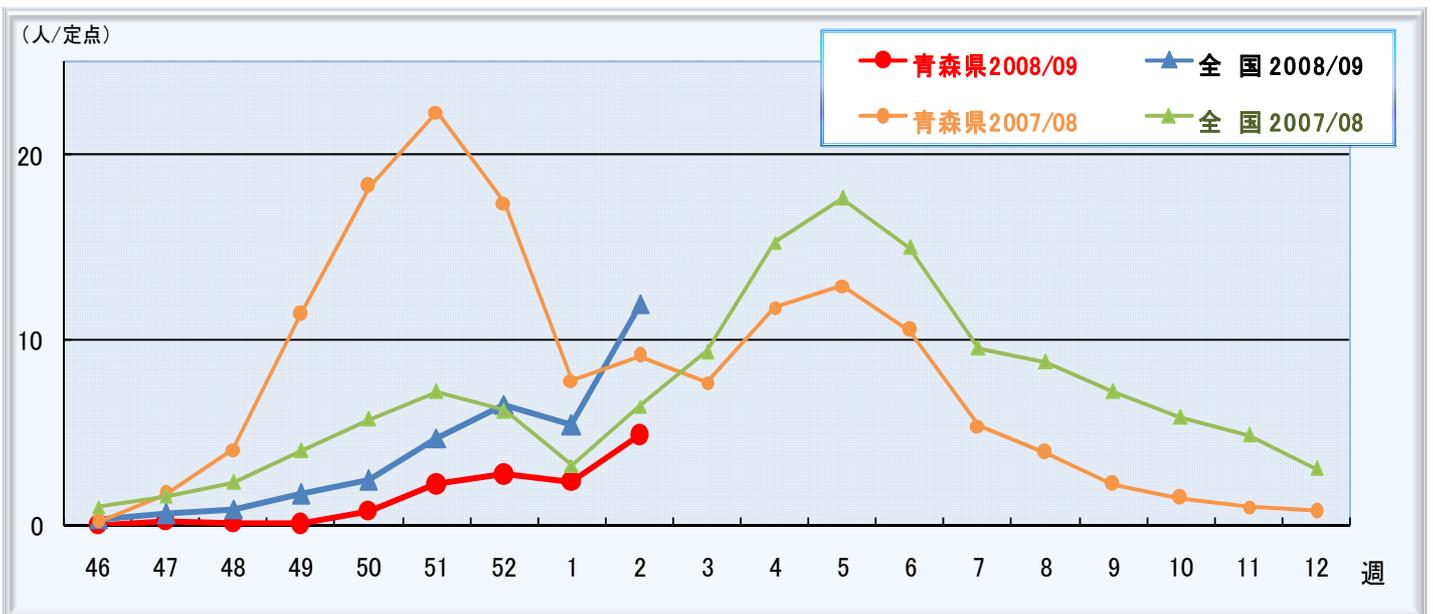
迅速診断キットによる型別は、以下のとおりです。

東地方保健所管内：A型7人、弘前保健所管内：A型33人、八戸保健所管内：A型42人、不明16人、上十三保健所管内：A型79人、B型5人、不明4人、むつ保健所管内：A型20人。

IV-1 保健所管内別届出数推移



V-2 全国及び青森県における届出数推移（2007-2008シーズン - 2008-2009シーズン）



関連情報 ☞ 今年度の標語 《あ、その咳、そのくしゃみ～咳エチケットしてますか？～》

厚生労働省：今冬のインフルエンザ総合対策について <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/index.html>

保健衛生課：インフルエンザの予防について http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/08-09seasonal_flu.html

インフルエンザワクチン予防接種実施医療機関情報 http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu_shot.html